

## 2022 法学部政治学科 高橋研究会（現代中国政治）募集要項

2022 年度、担当者の高橋は研究休暇（サバティカル）のため、基本的に不在です。そのため、ふだんは大学院生に授業を担当してもらい、合宿時（年に一回、可能ならば二回）プラスアルファの機会に姿を現します。それでもよければ、下記の要領に従って応募してください。

### 記

以下の要領でゼミ生を募集します。

1. 研究分野： 現代中国研究（とくに政治史を研究したい者を歓迎します）
2. 募集人数： 最大 10 名程度
3. 応募に際し、提出してもらおう書類：
  - (1) 志願者調書
  - (2) 小論文——以下の課題について 4,000 字程度（ワープロ可）の分量にまとめたもの（長くなっても構わない）。論文（実際には感想文）の最後に、参照したその他の文献およびホームページの URL のリストを示すこと。

課題：

以下の詩は、2011 年 1 月に中国国営新華社通信が、ある華人大学教授が『ワシントン・ポスト』に発表した詩がアメリカでいま話題になっている、として伝えたものである。タイトルは“**What do you really want from us?**”（あなた方はわれわれに一体どうしろって言うんだ？）。実際には、この詩の作者は不明のままであり、また『ワシントン・ポスト』にこの詩が投稿されたこともなかった。だが、それでもこの作者不明の詩は、中国人が欧米に対して抱く不満をよく表している。あなたは、この詩に共感できるか？それとも反発を覚えるか？この詩に対するあなたの感想を述べなさい。詩の出所は以下の通り。このウェブ上のページには中国語訳も掲載されている。

<http://thecapitalinthenorth.blogspot.com/2011/02/chinese-poem-on-western-bias-what-do.html>

When we were the Sick Man of Asia, we were called The Yellow Peril.

When we are billed to be the next Superpower, we are called The Threat.

When we closed our doors, you smuggled drugs to open markets.

When we embrace Free Trade, You blame us for taking away your jobs.

When we were falling apart, you marched in your troops and wanted your fair share.

When we tried to put the broken pieces back together again, free Tibet you screamed,  
It Was an Invasion!

When tried Communism, you hated us for being Communist.  
When we embrace Capitalism, you hate us for being Capitalist.

When we have a billion people, you said we were destroying the planet.  
When we tried limiting our numbers, you said we abused human rights.

When we were poor, you thought we were dogs.  
When we loan you cash, you blame us for your national debts.

When we build our industries, you call us Polluters.  
When we sell you goods, you blame us for global warming.

When we buy oil, you call it exploitation and genocide.  
When you go to war for oil, you call it liberation.

When we were lost in chaos and rampage, you demanded rules of law.  
When we uphold law and order against violence, you call it violating human rights.

When we were silent, you said you wanted us to have free speech.  
When we are silent no more, you say we are brainwashed-xenophobes.

“Why do you hate us so much” we asked.  
“No,” you answered, “we don't hate you.”

We don't hate you either, but, do you understand us?  
“Of course we do,” you said, “We have AFP, CNN and BBC's.”

What do you really want from us?  
Think hard first, then answer. Because you only get so many chances.

Enough is Enough, Enough Hypocrisy for This One World.  
We want One World, One Dream, and Peace on Earth.

This Big Blue Earth is big enough for all of us.

志願者調書と小論文を 2022 年 1 月 21 日（金曜日、必着）までに、簡易書留で  
〒108-8345 東京都港区三田2-15-45  
慶應大学法学部 高橋伸夫研究室 に送付してください。書類を提出した者に対して、  
統一ゼミ選考日にオンライン面接を実施し、入会を認めるかどうかを決定します。

ただし！

4. 以下の三つの条件を満たす者は、小論文を免除します。

- 地域研究・比較政治基礎の試験で A をとった。
- 中国語インテンシヴを履修した（履修している）。
- 「インターナショナル」（いかなる言語でもかまわない）を歌える。

この形態での入ゼミを希望する者は、志願者調書に「自分は三条件を満たすため、  
小論文免除を希望する」旨を明記し、志願者調書のみを上記締切日までに送付すること。  
面接時に「インターナショナル」を歌ってもらいます。

さらに！

5. 以下の二つの条件を満たす留学生も、小論文を免除します。

- 地域研究・比較政治基礎の試験で A もしくは B をとった。
- 「インターナショナル」（いかなる言語でもかまわない）を歌える。

この形態での入ゼミを希望する者は、志願者調書に「自分は二条件を満たす留学生  
であるため、小論文免除を希望する」旨を明記し、志願者調書のみを上記締切日までに  
送付すること。面接時に「インターナショナル」を歌ってもらいます。

以上